

そろそろ本気出そうかな。。。

Let's 婚活

「そろそろ結婚を…」と考えている人もいるのではないのでしょうか。そこで今回は、結婚を支援する本市の取り組みを紹介します。

【こども政策課 216・1514】



なぜ 結婚支援に取り組むの？

少子化の進行に伴い、人口減少が大きな課題となっています。その要因として、未婚・晩婚化の進行があげられます。

本市の未婚率(25～39歳)は男性が45・1%、女性が42・4%で、特に女性は国の37・5%を大きく上回っています(平成22年国勢調査)。

昨年5月に実施した市民意識調査では、

- ①未婚・晩婚化の理由
 - ・異性と知り合う機会がないから (39・1%)
 - ・希望の条件を満たす相手に巡り合わないから (28・2%)

- ②行政の結婚支援
 - ・行政が支援してかまわない (56・2%)
 - ・行政が積極的に支援すべき (23%)

- ③行政に望む支援策
 - ・異性と知り合う機会の設定 (22・4%)
 - ・異性との付き合い方や結婚に向けた相談を気軽にできる場の設定 (7・9%)

そこで 次の事業を行います！

一企業の枠を超えた出会いの場を 出会い・ふれあい企業対抗運動会開催

企業対抗運動会と交流会を初開催！会社の同僚などを誘って、楽しみながら交流してみませんか。

◇内容 ①運動会(綱引き、むかで競争など)チーム対抗の競技、②交流会

◇対象 市内に本社か支店がある事業所の従業員 ※既婚・未婚は問いません。ただし、20～40歳までの独身者で①も参加できる人

◇日時 9月24日(土)の①9時30分～15時30分、②18時30分～21時

◇場所 ①鹿児島アリーナ、②城山観光ホテル

◇定員 20チーム程度(1チーム20～30人) ※独身者割合などの条件あり

◇申込方法など詳しくは、かごしま市民のひろば7月号でお知らせします



力を合わせて恋人ゲット!/?



※写真はイメージです

学生たちが挙式をプロデュース

実際の挙式のプロデュースを通して、感動や喜びを自身で体験することにより、学生たちに結婚や家庭を持つことの意義を覚えてもらうため、今年度新たに行う事業です。

4月に募集し、挙式を行うカップルとプロデュースする学生、それぞれ3組が決定しました。

プロデュースする学生にインタビュー 青春を思い出すような最高の式に

お二人の人生の大切なページのお手伝いがしたいと思ひ応募しました。挙式や結婚、家庭を持つことに憧れているので、今回プロデュースできることがとてもうれしく、今からワクワクドキドキです。私たちが担当するお二人と話し合いながら、楽しく感動する最高の挙式ができるよう頑張ります。



8月にプロデュース予定の鹿児島実業高等学校の皆さん



話し合いの様子 たくさんの意見が飛び交います!

挙式を行うお二人にもインタビュー 家族になることの楽しさを伝えたい

3年前に結婚しましたが、妊娠・出産でなかなか式を挙げるタイミングがなかったため、今回応募しました。

世代を超えた新しい発想に期待しつつ、私たちの挙式を通して、学生の皆さんに家族になることの楽しさや絆の大切さを伝えたいです。そして、その子たち自身の将来へのプラスになればさらにうれしいですね。



2月に挙式予定の末吉正和さん・早苗さん

結婚相談所が出会いをサポート

市の結婚相談所は無料です。出会いの場の一つとしてお気軽にご利用ください。

利用方法は？

- ◇利用の流れ
 - ①登録
 - ②登録者カードを閲覧
 - ③希望条件に合う相手を相談所に申し出
 - ④相談員が相手に連絡
 - ⑤相手が承諾の上で見合い
- ◇場所 山下町5-9(中央公民館3階)
- ◇対象 市内に住むか通勤する独身者
- ◇利用時間 9時～18時
- ◇休業日 月曜日、休日、年末年始
- ◇問い合わせ 結婚相談所 222・3467

実績は？

平成27年度の登録者数は、男性が24人、女性が39人で婚約成立が30人です。

平成27年度は 15組誕生!



8月に鹿児島中央駅前に移転します

鹿児島中央駅前のキャンセビル7階に移転し、利用時間も変更することで、より利用しやすい施設に生まれ変わります



- ◇移転後の場所 中央町10
- ◇移転後の利用時間 11時～20時

募集 愛称

移転に伴い、より親しみやすい施設となるよう愛称を募集します。

- ◇応募資格 市内に住む人
- ◇募集期間 6月3日～30日 (消印有効)
- ◇申込方法など詳しくはこども政策課へ